

# 平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

## 第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成20年7月29日(火) 一回戦

Jコート 第1試合 本庄市児玉総合公園体育館(エコーピア)

彩夏到来 08 埼玉総体



チームA		17 - 19 19 - 8 14 - 17 17 - 25	69	チームB 土浦日本大学 茨城
精華女子	67			
福岡				

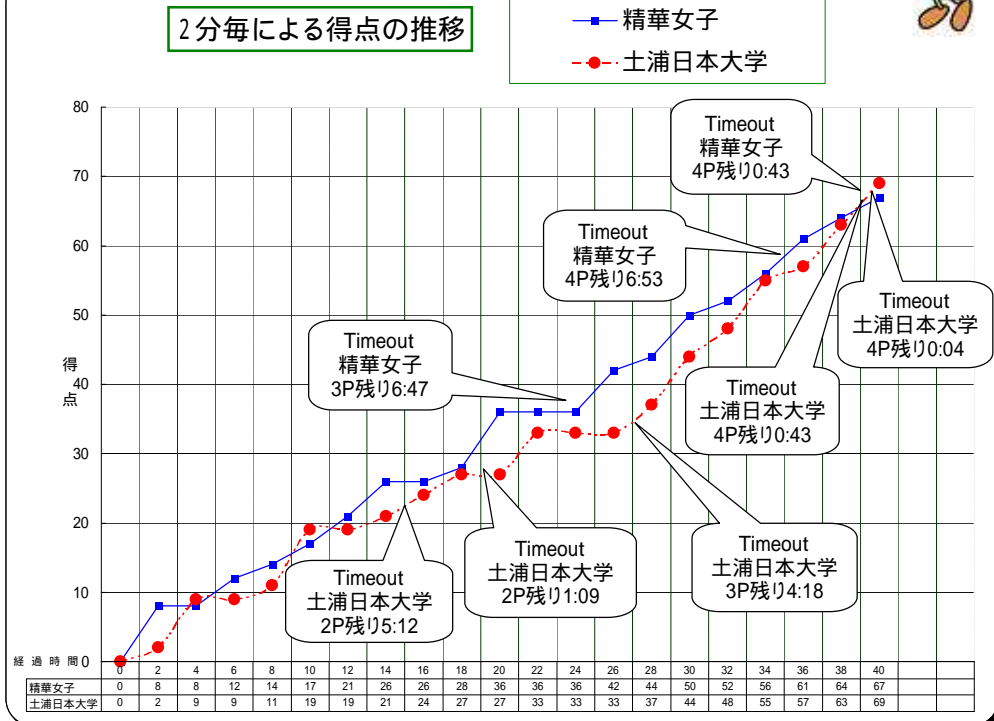
### 精華女子

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	原 和 寿 美	X	2	0	4	1	1	0	0	3	0	1	3	1	0	0	25
5	山 谷 史 子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
6	楢 木 ひ と み	X	3	0	0	1	4	1	4	5	3	3	3	3	1	1	27
7	帯 刀 麗 華	/	17	3	5	4	7	0	0	1	4	1	1	2	1	0	28
8	毛 利 江 李	X	22	6	12	1	1	2	2	3	0	0	3	0	1	0	28
9	藤 野 美 来		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	堺 有 沙		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	佐 竹 春 菜	X	8	2	2	1	4	0	0	4	2	6	1	6	3	0	35
12	金 原 彩 姫	X	13	0	0	5	11	3	5	4	0	1	3	2	7	0	40
13	上 妻 佐 世		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	岡 山 華 織	/	2	0	0	1	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	17
15	津 野 彩 華		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	大 上 晴 司									0	1	2					
出場: ×は先発、/は出場			67	11	23	14	32	6	11	21	10	15	14	14	13	1	200
確率			47.8%	43.8%	54.5%	計		25									

### 土浦日本大学

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	山 田 祥 子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
5	橋 本 千 恵	/	0	0	0	0	2	0	0	1	2	0	1	0	0	0	9
6	小 沼 め ぐ み	X	15	0	0	6	13	3	5	1	2	5	3	0	2	1	40
7	淀 野 潮 里	X	22	1	5	7	12	5	5	4	4	4	2	0	1	0	37
8	君 山 舞 夕 奈	X	6	2	4	0	3	0	0	2	5	2	2	1	1	0	40
9	近 内 郁 実	X	6	0	7	2	5	2	3	2	3	2	1	1	1	1	33
10	飯 田 朋 美		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	高 嶋 夏 美	/	3	0	2	1	1	1	1	0	2	0	0	1	0	0	10
12	西 川 恵		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	谷 村 咲 姫	X	17	0	0	7	12	3	4	2	3	4	5	0	6	3	31
14	伊 藤 早 紀		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15	沼 尻 阿 純		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	三 須 由 雄									0	1	4					
出場: ×は先発、/は出場			69	3	18	23	48	14	18	12	22	21	14	3	11	5	200
確率			16.7%	47.9%	77.8%	計		43									

### 2分毎による得点の推移



### 戦評

中村学園女子と互角に渡り合い、徐々に出場を決めた精華女子と、U-18日本代表候補#7淀野を擁し、上位進出を狙う土浦日本大学の戦いが始まった。第1P、共にハーフコートマンツーマンでゲーム開始。精華女子の粘り強いディフェンスに苦しめられた土浦日本大学は立ち上がり硬さが見られたが、#9近内の3P、ジャンプシュート、#12西川のドライブインなどで17対19の2点差をつけ終了。第2P、土浦日本大学はセンター#13谷村をかからめたプレイで引き離しを図る。しかし、精華女子は小さいながらもセンターの守りを固め、粘りあるリバウンドと、#7帯刀の3P、#12金原のドライブインで突き離し、36対27精華女子9点のリードで後半へ。第3P、追い付きたい土浦日本大学は、#13谷村を使った攻撃に徹底し、連続得点で3点差とするが、精華女子は#11佐竹の3P、#12金原のドライブインでまた8点差とし、ディフェンスを2-3ゾーンに変えるが、その後、50対44で終了。第4P、何としても逆転したい土浦日本大学は#13谷村、#8君山のシュートで残り6分、1点差とする。精華女子はマンツーマンディフェンスに戻し、#8毛利の3Pで5点差まで戻すが、土浦日本大学#7淀野にフリースロー、ジャンプシュートを決められ逆転を許す。残り43秒から、#7帯刀の3Pで2点差となり精華女子は勝ちを寄せたに見えたが、土浦日本大学は#13谷村のフリースローで同点とし、残り4秒からの攻撃で#7淀野の劇的なリバウンドタップシュートで67対69で土浦日本大学の勝利を決した。

主 審	白 川 一 樹	副 審	沼 田 吉 昭	戦評	鬼 沢 和 美 (埼玉県高体連)
-----	---------	-----	---------	----	------------------